

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

【第3学年】

- (単元名)「大丸用水探検隊」〔Ⅰ〕〔Ⅱ〕…1・2学期「わたしたちと大丸用水」…3学期
- ・大丸用水の果たしてきた役割や地域の人々との関わりについて話し合い探検計画を立てる。
 - ・大丸用水を実際に探検して、気付いたことや疑問、さらに調べたいことなど課題をもつ。
 - ➡大丸用水の環境（自然等）など自分のテーマを絞り、探検計画（2学期）を立てる。
 - ・（2学期）大丸用水を探検（ガサガサ）する。➡お魚ポストの方に「魚や自然」「水辺の安全」等についてお話を伺う。➡分かったことの伝え方を考え自分なりにまとめて発表する。
 - ・（3学期）大丸用水の生き物、自然、水を守るためにできることを考え、実行する。
 - ➡大丸用水清掃活動・ポスター作成掲示・2年生を招待しての発表会 など。
- (単元名)「稲城の梨を育てよう」「感謝。梨のひみつ教えます」…1・2学期
- ・梨農家の協力により、花粉つけ（4月）・袋かけ（6月上旬）・収穫（9月下旬）の体験作業、梨農家の方からのお話や取材等の体験学習を行う。➡梨づくり体験を通して分かったことや気付いたこと、思ったこと、考えたことなどをシートにまとめる。
 - ・梨農家の方を招待して、梨づくり体験を通して考えたことや感じたことを各グループや学年全体で表現して感謝の気持ちを伝える。
- (単元名)「大丸囃子って何？」…3学期
- ・大丸地区に古くから伝えられている大丸囃子について調べ、「大丸囃子の会」の方からお話を伺ったり、見せてもらったりして身近な地域にある伝統文化に触れる。

【第4学年】

- (単元名)「多摩川を知ろう」「多摩川の自然を探れ」〔Ⅰ〕〔Ⅱ〕…1・2学期「多摩川の自然とわたしたち」…3学期
- ・本校真横に位置する多摩川周辺（中流域）を探検して、生息する生き物や植物調査、環境調査を行い、気付いたことや疑問をシートにまとめる。➡多摩川ガサガサ探検等の計画を立て実施する。➡「お魚ポスト」「日本野鳥の会」の方々から、多摩川での安全、多摩川の自然環境や生き物についてお話を伺いながら実施する。
 - ・探検を通して分かったことや疑問に基づいて課題を絞って調べたり、課題解決の話し合いをしたりする。各グループごとに伝えたいことや発表の仕方を工夫して発表する。本年度も2学期末に「多摩川子ども環境シンポジウム」に参加して発表した。
 - ・1・2学期の学習を通して多摩川の自然と人との関わりを考え、多摩川の自然のためにできることを話し合い実行する。➡多摩川清掃活動・環境ポスターの掲示・3年生への引継会等

【第5学年】

- (単元名)「多摩川の恵みを探る」「多摩川と関わる人々」1・2学期「多摩川とわたし」3学期
- ・多摩川の恵みについて話し合い「恵み」を「多摩川の流れ」の地図にまとめる。➡多摩川と大丸用水に分かれてフィールドワーク（インタビューや現地調査）で分かったことを「多摩川の流れ」の地図に加えて「恵み」についてまとめる（壁新聞・小冊子等）。
 - ・自分たちや地域の人々にとって多摩川はどのような存在価値があるのかについて考え、「多摩川のために何が必要か」について、各グループごとにまとめる。➡どのような発表の仕方をすれば一番伝えたいことが聞き手によく伝えられるのかを考え発表会を行う（4年生・保護者・地域の方々）に紹介する。

【第6学年】

- (単元名)「自然と共に生きる」（多摩川・大丸用水学習を生かして）
- ・3～5年生で学習してきたことから、自然環境と自分たちの生活との関わりについて課題を見つけ、調べる。➡多摩川の過去の様子、現在の状況から未来の多摩川にはどのようなことが必要か、自分たちや地域の人々の多摩川への思いや願いから、今後はどのように関わればよいのかについて考え、整理して発表会を行う（5年生・保護者・地域の方々）。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）